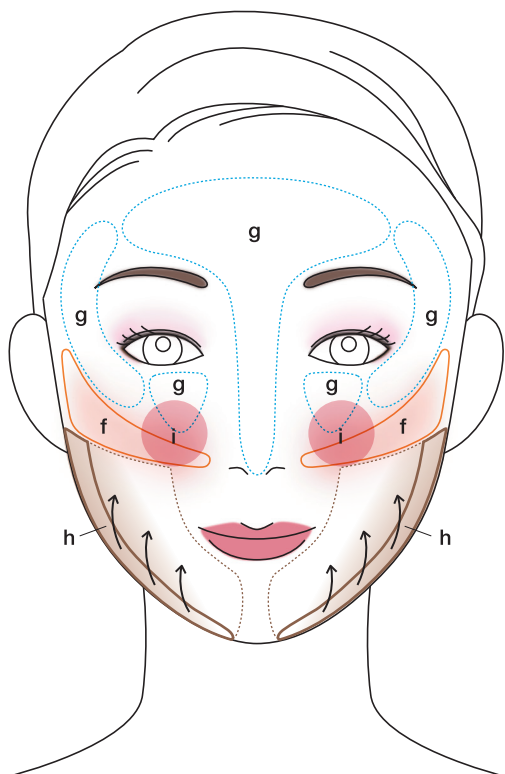


2020 春夏のメイクアップ

※シーズニング・アザレ32号、11ページのメイクです。

※ハイライト/シェーディング/チークのハウズーは、シーズニング・アザレ32号、15~16ページでも紹介しています。

※アイメイク2のアイシャドウチップとリップブラシ以外は、「アザレブラシセット」を使用しています。



ハイライト/シェーディング/チーク

小顔&リフトアップ効果で
すっきりと若々しい表情に

【チークの仕込み】グレイスパクト<3号>をチークブラシにとり、チークゾーン(f)になじませます。

【ハイライト】カラートーン<シャイニーホワイト>やグレイスパクト<1号>、シャイニーパクトなど、パール系や明るい色を選んでチークブラシにとり、ハイライトゾーン(g)にのせます。自分の肌色より1~2トーン明るいグレイスパクトとブレンドして使うとより自然な仕上がりになります。

【シェーディング】グレイスパクト<3号>や<4号>、カラートーン<コーラルベージュ>など、自分の肌色よりも1~2トーン暗い色を選び、フェイスブラシにとります。シェーディングゾーン(h)にあご先からこめかみに向かってなじませたら、矢印の方向にぼかしていきます。

【チーク】チークカラー<パーティピンク>をチークブラシにとります。チークの仕込みライン(f)をなぞるようにブラシをすべらせたら、チークゾーン(i)にくるくると円を描くようになじませます。

- グレイスパクト(S)21(M)<1号 ライトベージュ>/3 <3号 ピンク>/1 <4号 ナチュラル>/5
- カラートーン(M)<シャイニーホワイト>/2 <コーラルベージュ>/6
- シャイニーパクト(G)/4
- チークカラー<パーティピンク>/7
- チークブラシ/左 ○フェイスブラシ/右

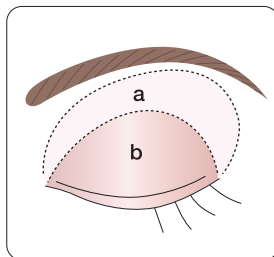


アイメイク

1 まぶたのくすみを払って
ふっくらした立体感を演出

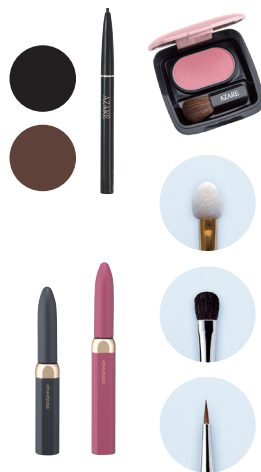
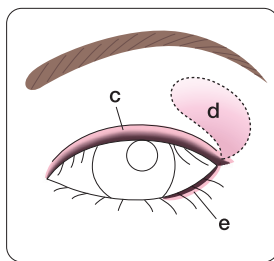
グレイスパクト<5号>とカラートーン<シャイニーホワイト>をチークブラシにとって、手の甲でブレンドし、まぶた全体(a)になじませます。グレイスパクト<5号>とカラートーン<コーラルベージュ>をアイシャドウブラシにとって手の甲でブレンドしたら、アイホール(b)に目尻から中央に向かってのせます。次に、目頭から中央、最後に中央に重ねることで立体感を引き出します。

- グレイスパクト(S)21(M)<5号 ローズピンク>/左
- カラートーン(M)<シャイニーホワイト>/右上 <コーラルベージュ>/右下
- チークブラシ/上 ○アイシャドウブラシ/下

2 パーティピンクを使って
キュートで繊細な目もとに

上まぶたはチャームングラインでまつ毛の隙間を埋めるように目頭から目尻にラインを引き、チャームングラインペンシル<ブラック>を目頭→目尻→中央の順に重ねます。次にチークカラー<パーティピンク>をアイシャドウチップにとり、上まぶたのキワに重ねます(c)。さらにチークカラー<パーティピンク>をアイシャドウブラシにとり、目尻にトントントンと置き、左右に弧を描くようにグラデーションをかけながら目尻側(d)に広がっていきます。下まぶたはチャームングラインペンシル<ブラウン>で目尻側1/3のまつ毛の隙間を埋めるようにラインを引き、チークカラー<パーティピンク>をアイライナーブラシでラインに重ねていきます(e)。上下のまつ毛にチャームングマスカラを塗って仕上げましょう。

- チャームングラインペンシル<ブラック>/左上 <ブラウン>/左下
- チークカラー<パーティピンク>/右上
- チャームングライン(M)/左下
- チャームングマスカラ(M)/右下
- アイシャドウチップ(フロッキーL型)/上
- アイシャドウブラシ/中央
- アイライナーブラシ/下



リップ

フレッシュなツヤと発色で
唇の存在感を引き出して

ピュアコールボタニカルリップ<ピンク>、<プラムローズ>をそれぞれリップブラシにとり、手の甲でブレンドします。口角から中央に向かって唇の輪郭を描いてから、内側に塗り広げてなじませます。

- ピュアコールボタニカルリップ<4号 ピンク>/上 <プラムローズ>/下
- リップブラシ

